

令和4年度 教育事業 ボランティア支援事業
『ボランティア応援講座』
～ボランティア・基礎編～



- 1 趣 旨 青少年教育施設における今日的な役割を理解し、子どもたちの体験活動を支援するボランティア活動について、基本的な知識や技能を習得するとともに、施設ボランティアとして必要な資質・能力の向上を支援する。また、研修を通して参加者同士の交流を図る。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立夜須高原青少年自然の家
- 3 共 催 福岡県立社会教育総合センター・福岡県立英彦山青年の家・福岡県立少年自然の家「玄海の家」
- 4 後 援 福岡県教育委員会（予定）
- 5 期 間 令和4年6月18日（土）～19日（日） 1泊2日
※新型コロナウイルスの蔓延状況によっては、開催延期・中止の場合もあります。
その判断が生じた場合は、すぐに参加者の皆様に御連絡いたします。
- 6 会 場 国立夜須高原青少年自然の家 〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山1103
- 7 対 象 主に大学生等（社会人も可） 30名 程度
※これからボランティアを始めようと思っっている方及び始めて間もない方
※申込多数の場合は、ボランティア経験無しの方を優先させていただきますので、予め御了承ください。
- 8 内 容

研修①	「仲間づくり」	講師	国立夜須高原青少年自然の家 主任企画指導専門職 篠原 和広
研修②	「青少年教育の理解」 ～青少年と体験活動の教育的意義～	講師	国立夜須高原青少年自然の家 所長 松井 和彦
研修③	「ボランティア活動の意義」	講師	福岡県立英彦山青年の家 主任指導主事 沼田 英剛
研修④	「KYT（危険予知トレーニング）」	講師	福岡県立社会教育総合センター 主任社会教育主事 高瀬 博
研修⑤	「野外炊飯（カレーづくり）」	講師	国立夜須高原青少年自然の家 主任企画指導専門職 篠原 和広
研修⑥	「法人ボランティア登録制度とは」	発表者	国立夜須高原青少年自然の家 法人ボランティア 近藤 祐加・田中 結菜
研修⑦	「安全管理（普通救命講習）」	講師	国立夜須高原青少年自然の家 事業推進係員 原田 大志
研修⑧	「安全管理（普通救命講習）」	講師	甘木・朝倉消防本部隊員
研修⑧	「青少年教育施設の現状と運営」	講師	福岡県立少年自然の家「玄海の家」 主任社会教育主事 川野 顕太郎
研修⑨	「青少年教育施設におけるボランティア活動」	講師	国立夜須高原青少年自然の家 主任企画指導専門職 篠原 和広

9 日 程

6月18日（土）

9:30 9:50 10:00 11:30 12:30 14:00 15:30 16:30 19:30 20:30 21:30 22:00

受付	開会式	研修① 仲間づくり	昼食	研修② 青少年教育の理解	研修③ ボランティア 活動の意義	研修④ KYT 危険予知	研修⑤ 野外炊飯 (カレー)	研修⑥ 法人ボランティア 登録制度とは	休憩 入浴	就寝準備 消灯 就寝
----	-----	--------------	----	-----------------	------------------------	--------------------	----------------------	---------------------------	----------	------------------

6月19日（日）

7:00 7:30 9:30 12:30 13:30 14:30 15:30 16:00

起床	朝食 退所点検	研修⑦ 安全管理 「普通救命講習」	昼食	研修⑧ 青少年教育施設 の現状と運営	研修⑨ 青少年教育施設における ボランティア活動	振り返り 閉会式 解散
----	------------	-------------------------	----	--------------------------	--------------------------------	-------------------

- 10 参加費 3,300円
(内訳：食事代、シーツ代、保険代、湯茶代等)
○ 全国社会福祉協議会ボランティア活動保険等に各自で加入されている方は、申込フォームにその旨を御入力ください。(その場合の保険代は不要です。参加費は2,950円になります。)
保険につきましては、全国社会福祉協議会ボランティア活動保険に加入します。ボランティア活動での事故があった場合には、1年間適用可能な手続きを当施設で行います。

- 11 申込方法
○ 申込フォームに必要事項を御入力ください。
【申込期間】 5月9日(月)～6月3日(金)
○ 『申込フォーム』は、下記のURL又はQRコードから読み取ることができます。
○ 申込フォームにアクセスできない方は、下記問合せ先まで御連絡ください。

<https://www.niye.go.jp/entry/app/event/apply/4656>



- 12 その他
○ 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。
なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますので御了承ください。

<持参品>

筆記用具、上靴、着替え、水筒、洗面用具(ボディーソープ、シャンプー・リンス、タオル類、歯磨きセット等)、ドライヤー(必要な方)、健康保険証、野外活動に適した服装(長袖・長ズボン)、運動靴、常備薬、レインウェア(雨カッパ)、軍手、マスク(数枚)

<送迎>

***事前申込みが必要になります。**(申込フォームで御入力ください。)

◇行き 6月18日(土) ※時間は予定です。

1号車 JR原田駅(8:45発) → 西鉄筑紫駅(9:00発) → 自然の家(9:30着)

2号車 JR桂川駅(8:50発) → 自然の家(9:20着)

◇帰り 6月19日(日)

1号車 自然の家(16:15発) → 西鉄筑紫駅(16:45着) → JR原田駅(17:00着)

2号車 自然の家(16:15発) → JR桂川駅(16:45着)

<ボランティアの登録等について>

○本事業を修了された方は、国立施設共通の**法人ボランティア(注1)**に登録することができます。また、福岡県立青少年教育施設ボランティアにも登録することができます。

※(注1)法人ボランティアとは、独立行政法人国立青少年教育振興機構が所管するボランティア組織のことです。御登録をいただいた場合、全国の国立施設(28施設)において、教育事業(キャンプ事業等)や子どもの研修支援(活動の見守り等)で、ボランティア活動をすることができます。

- 13 新型コロナウイルス対策について

○当施設では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からガイドラインを発出しております。下記URLより、御確認ください。

<https://yasu.niye.go.jp/coronavirus/#usage03>

【本件問合せ先】

国立夜須高原青少年自然の家

担当：篠原 和広・原田 大志

〒838-0202 福岡県朝倉郡筑前町三箇山1103

TEL:0946-42-5811

FAX:0946-42-5880

E-mail:yasu-kikaku@niye.go.jp